

放送大学静岡
学習センター

料金後納
郵便

放送大学

2022年10月1日発行

静岡学習センター

浜松サテライトスペース

機関誌「燈」(ともしび) 第120号

ともしびともしびともしびともしびともしびともしびともしびともしびともしびともしび



通信教育



【Jazz & Dewar's】 学燈会 絵画クラブ

◇ 目 次 ◇

巻頭言 (山内 清志 先生)	P 2
卒業生へのメッセージ	P 3
卒業生の言葉	P 4
第2学期面接授業 (空席発表: 10月15日!)	P 5
第2学期セミナー (受付: 10月7日~)	P 6, 7

公開講演会 (2022年度後期)	P 8
事務室からのお知らせ	P 9
学燈会からのお知らせ	P 10
同窓会からのお知らせ	P 11
10月~12月の予定	P 12

連絡先 放送大学静岡学習センター

TEL : 055-989-1253 e-mail : shizuoka-sc@ouj.ac.jp

所在地 〒411-0033 静岡県三島市文教町 1-3-93 県立三島長陵高等学校 2階



巻頭言

静岡大学 理学部 特任教授
専門分野 環境生物学



あなたにとって、
先生って何ですか。

やまうち きよし
山内 清志

静岡学習センター 客員教員
学習相談日：火曜日 14:00~16:00

先日、あるところで、「あなたにとって、先生ってなんですか。」と尋ねられた。大学で教鞭をとっていながら、今まであまり意識していなかった質問だったので、私は少々戸惑った。先生という立場でどういう心掛けをしているのかという質問だったのかもしれない。しかし、その時の私は、自分が今までに出会った「先生」と呼ぶにふさわしい人物を思い浮かべていた。それは、実際の知識や技術を教えるという「先生」ではなく、その人物の生き方そのものが尊敬に値する存在を意味していた。

ある国際的な研究集会で一緒になったA博士とB博士は、共にその分野をリードする一流の研究者である。A博士は米国、B博士は欧州の方で、私は論文を通して博士らの名前を知っていたが、集会で実際に会って話をすることで、人物像がはっきりとしてきた。A博士は、論理的な思考を積み重ねていく研究者で、物腰が柔らかく、派手さはまったくない。知らない人が見れば、温厚な高齢者にしか映らないにちがいない。しかし、研究発表を聴いていると、自分が立てた仮説を証明するために、あらゆる努力を惜しまない姿勢が伝わってくる。一つの分野にこだわらず、今まで培った知識や技術を活かし、自分に足りないことは他分野の研究者に協力を仰ぎ、結果として自分の領域を広げていく研究の進め方には大変驚かされた。研究発表が終わると、再びいつもの温厚な姿に戻っていた。まるで、思索を繰り返す哲学者のような雰囲気さえ漂っている。それに対してB博士の第一印象は、そのおおらかさだった。国際的な研究チームを作り上げ、メンバーそれぞれが自分のパートを持ち、責任をもって実行すれば、全体として大きな仕事になる。その際、ディスカッションを重ねながら、方向性を決めていく。ディスカッションは、時々脱線してしまうこともあるが、それもお構いなしだ。自由な発想が新しいアイディアにつながることもあるからだ。ディスカッションではメンバーみんなが楽しんでいるように見えた。研究集会もそんな機会のひとつなのだろう。顔が見える交流が、やがて次の国際プロジェクトを動かすときの大事な資産になる。

サイエンスは「過程（プロセス）」を楽しむものだとすれば、A博士もB博士も自分の流儀で研究を楽しんでいる。そこに、決まったやり方などないように思えるが、実は知識、情報、技術、資金、人的資源などすべてを十分に準備して取り組んでいる。「過程」の結果として、研究成果が後からついてくる。これは、研究というものに限らない。多くの物事に共通することであろう。一つの道を究めようとする人に共通する姿勢である。私にとってA博士もB博士も「先生」である。



卒業生へのメッセージ

『選挙のときは 投票を！』

静岡大学 名誉教授
専門分野: 憲法学
静岡SC 客員教員
学習相談日: 木曜日 10:00~12:00

ねもと たけし
根本 猛



ご卒業おめでとうございます。さまざまな状況を乗り越えてこの日を迎えられたことに敬意を表します。

憲法を教えている私の恩師である丸山健先生(元静岡大学長、2014年逝去)の言葉を引用させていただきます。

「結婚は良い相手がいなければなくても構わないが、選挙には行かなきゃダメだ。投票したい候補者・政党がなければ、嫌だと思ふ順に消して最後に残った候補者・政党に投票しなさい。結婚には独身で生きるという選択肢があるが、日本に住んでいる限り、好むと好まざるとにかかわらず政治に無関係ではありえないのだから」

現在の皆さんは、入学のときより、それぞれの専門分野で知識や技能などがパワーアップされていることでしょう。それをご自身のためだけでなく、地域や社会のためにも役立ててくださることを期待します。

どうぞお元気で！ どこかで会ったら気軽に声をかけてください。

『自由で、自主的な 学びを大切に』

静岡大学・国立歴史民俗博物館名誉教授
(現在、同館特任教授)
専門分野: 日本近現代史・軍事史
浜松SS 客員教員
学習相談日: 火曜日 10:00~12:00

あらかわ しょうじ
荒川 章二



私は、定年後を過ぎた年になって、再び歴史博物館の特任教員として、はたらき始めたのですが、歴史展示を設計する立場の原則として、改めて噛みしめていることは、「そもそも歴史上で起こっている事象は、多面的な意義を持っている。それゆえに、歴史像は、個々人が作り、描いていくものであって、歴史展示についても、一つの歴史観を押し付けてはならない。」「特定の歴史像を展開することで、観覧する人々の思考の余地を奪ってはならない」、「歴史博物館の役割は、人々が自分の歴史像を描くための補助役である」というようなことです。

このことは、自分なりの学びの形を自由に設計しながら学んできた放送大学卒業生のみなさんにも通じるのではないのでしょうか。人生のある段階で、改めて、自主的に、学び始めた皆さんは、さまざまな学知の世界を体験し、自分の生を充実させ、自分なりの価値観、世界観を鍛え直してきたことと思います。ここで学んだ知と思考方法を大切に、これからも自分の世界を大切に、豊かに、育てていってください。客員教員として教える側の私たちも、その自由な学びの環境を大切にしたいと思っています。いつでもまた対話をしに来てください。

ご卒業おめでとうございます。

2022年度第1学期 卒業生(78名)の内訳

◇静岡学習センター所属◇ 《46名》

生活と福祉コース……………10名(男3・女7)
心理と教育コース……………21名(男4・女17)
社会と産業コース……………4名(男4・女0)
人間と文化コース……………5名(男2・女3)
情報コース……………2名(男2・女0)
自然と環境コース……………4名(男3・女1)

◇浜松サテライトスペース所属◇ 《32名》

生活と福祉コース……………7名(男3・女4)
心理と教育コース……………15名(男3・女12)
社会と産業コース……………3名(男1・女2)
人間と文化コース……………5名(男1・女4)
情報コース……………1名(男1・女0)
自然と環境コース……………1名(男1・女0)

卒業生の言葉

学びは財産

私は、放送大学へ入学する前にカウンセリングの勉強をしていました。その時に心理学をもっと深く学びたいと思ったのが入学動機でした。入学式でサークルの勧誘があり、いくつかのサークルにも入会させていただきました。サークル活動を通して学友との交流は有意義なものでした。諸先輩方の情報もとてもためになりました。放送授業だけだと孤立した学習になりがちですが、親交を深めることは学習継続の後押しになりました。私の勉強法は、朝の身支度時間を活用しスマホで放送授業のインターネット配信を1.5倍の速度で何度も聞き流すというものでした。自然に耳から入り、その後教本に目を通すと理解しやすかったです。卒業までに学んだものは、自分に蓄積されたと感じており、大切な財産となりました。



長女の成人式に娘たちと！
(振袖は私のを着用♡)

心理と教育コース卒 静岡SC 公野 順子

新鮮な食わず嫌い!?



放送大学の先輩の「お前もやれよ」との一言で大学の門を叩く事となった。仕事と学習の両立や勉強嫌いなのに継続できるか等、様々な葛藤を抱えての入学。

しかし、始めればただの杞憂で、好きな時間に学習出来る事も学習計画を立てる上でかなりの優位となった。卒業要件の為に、苦手や無関心であった事の学習も必ずですが、実際やるとそちらの方が興味深くなるから不思議である。避けていた分、新鮮な知識だからでしょうかね。



心理と教育コース卒 静岡SC 伊東 伸行

放送大学での学び

スクールヘルパーとして自閉症スペクトラム障害の児童との関わりを持ち、共に過ごす中で心理についての学びが必要と思い、認定心理士の資格を取得する目的で放送大学に入学しました。自分にとって新しい分野での学びだったため理解や習得が困難なこともありましたが、放送授業がインターネットでも配信されたことで、家族のことや仕事などに取り組みながら自分のペースで学ぶことができ、有難いことでした。面接授業では、心理学実験を始め様々な実習が興味深く貴重な経験となりました。東京や千葉などの学習センターで開講している授業にも出席し、ついでに関東圏にいる娘たちとの時間も楽しむことができたのは嬉しいおまけでした。認定心理士の資格を取得できた時、病気が発覚し治療のためスクールヘルパーの現場を離れ放送大学も休学。その後1~2科目ずつ履修しながら今後の取り組みを模索しました。新たに公認心理師という資格取得を考えた時、受験資格に必要な科目は既に履修済でしたが、放送大学を卒業する必要がある、さらに50数単位を取るのに四苦八苦。コロナ禍で単位認定試験が自宅受験となったおかげで困難な単位取得を達成することができ、放送大学のシステムを有難く感じました。公認心理師の資格取得の道筋はなかなか困難ですが、放送大学で得られたことを糧にして取り組んでいきたいと思えます。沢山の学びとサポートを提供して頂きましてありがとうございました。

心理と教育コース卒 浜松SS 岡 啓美



卒業生の学びの歩み

第1学期の卒業生78名の入学時の区分、在学学期数などを整理してみました。結果は左下の表のとおりです。改めて、放送大学には、多様な学習歴をお持ちの方が入学されていることが分かります。在学期間については、一般入学で約6年、その他の場合で2~3年になっています。また、学士入学の方々の卒業回数は、最高で5回(2人)、平均3.2回でした。5回目の卒業をされた方は、是非、**名誉学生**目指してもう一頑張りしてください。なお、一般入学、編入学及び再入学の方々は、

入学区分	人数	平均在学学期数
一般入学	22	11.8
編入学	28	5.4
学士入学	16	6.3
再入学	12	4.6

今回が初の卒業となり、次の入学は「学士入学」になります。

編入学 他の大学等を卒業又は一定期間以上在学し、編入学資格を満たす方
 学士入学 過去に全科履修生として在籍し、卒業された方
 再入学 過去に全科履修生として在籍し、退学又は除籍(期間満了)となった方

名誉学生：教養学部の6つのコースすべてを卒業し、人物、学習態度が良好である方に対して、放送大学から贈られる称号で、面接授業の聴講や図書館利用などにおいてサービスを受けることができます。

第2学期面接授業



空席発表は10月15日（土）正午、追加登録申請は10月20日（木）から始まります！
 詳細については、「センター利用の手引き」p8～p9をご覧ください。

センター利用の手引き

	区分コード	科目名	日程	定員	担当講師・所属
静岡学習センター（三島市）	専門科目:情報	オブジェクト指向プログラミング	10/15・16	40	酒井 三四郎(浜松SS客員教員)
	専門科目:自然と環境	実習で学ぶ、宇宙・地球・環境	10/22・23	25	大森 聡一(放送大学教授)
	専門科目:心理と教育	心理学実験2	10/29・30	24	園田 明人(静岡県立大学教授)
	専門科目:人間と文化	異文化理解	11/5・6	40	原沢 伊都夫(静岡大学名誉教授)
	専門科目:情報	映像表現入門		20	西尾 典洋(目白大学准教授)
	専門科目:心理と教育	心理検査法基礎実習	11/19・20	32	田辺 肇(静岡大学大学院教授)
	専門科目:自然と環境	生物有機化学と環境ストレス	11/26・27	30	渡辺 修治(静岡大学名誉教授)
	専門科目:心理と教育	心理学実験3		25	小池 はるか(東海大学准教授)
	専門科目:心理と教育	対人関係と適応の心理学	12/10・11	40	橋本 剛(静岡大学大学院教授)
専門科目:社会と産業	児童文学が語る<アイルランド>	1/7・8	60	森野 聡子(静岡大学名誉教授)	
静岡市教室	基盤科目	改訂・問題解決の進め方	10/15・16	20	秋光 淳生(放送大学准教授)
	基盤科目:外国語	楽しく学ぶ英語	10/29・30	20	矢野 淳(静岡大学大学院教授)
	専門科目:自然と環境	薬学への誘い	11/5・6	20	青柳 裕(金城学院大学教授)
	専門科目:自然と環境	環境適応の生物学	11/12・13	20	山内 清志(静岡大学特任教授)
	基盤科目:外国語	英語基礎:食文化を読む	12/10・11	20	厨子 光政(静岡大学名誉教授)
	専門科目:人間と文化	家族とジェンダーの社会学概論	12/17・18	20	白井 千晶(静岡大学教授)
	浜松サテライトスペース	専門科目:情報	計算しながら学ぶ統計学	10/15・16	20
専門科目:心理と教育		発達臨床心理学	10/22・23	40	島垣 智恵(静岡大学大学院准教授)
専門科目:人間と文化		ケアの臨床哲学	10/29・30	40	浜渦 辰二(上智大学グリーフケア研究所特任教授)
専門科目:心理と教育		児童虐待予防-親教育の視点-	11/5・6	40	柴田 俊一(常葉大学教授)
専門科目:人間と文化		ファシズム前夜の哲学論争	11/12・13	40	石井 潔(静岡学習センター所長)
導入科目:社会と産業		やさしい法学入門	11/19・20	40	根本 猛(静岡大学名誉教授)
専門科目:心理と教育		心理学実験1	12/3・4	30	久保田 貴之(静岡産業大学准教授)
専門科目:社会と産業		エネルギーと環境を考える	12/10・11	30	松田 智(放送大学非常勤講師)
専門科目:自然と環境		果樹園芸学	12/17・18	40	向井 啓雄(静岡大学大学院准教授)
静岡川島	専門科目:生活と福祉	現代食生活論	10/22・23	40	新井 映子(静岡県立大学名誉教授)
	専門科目:自然と環境	静岡県の特産農作物ミカンを知る	11/12・13	25	八幡 昌紀(静岡大学大学院准教授)

第1学期面接授業の実施状況（静岡県）

定員	登録者数	充足率	空席数	合格率
812	515	63.4%	297	89.5%

アンケートより（感想）

余談や、わかり易い説明があり、イメージし易かったです。教科書の内容もわかり易く、いいものでした。

久しぶりの面接授業、とても楽しかったです。グループワークもでき、他の方の意見を聞いて、狭かった意識が広がりました。

ハンデのある受講生に対しても余裕を持って対応されていた。音声の視覚化など工夫されていた。すべての受講生の理解が深まるよう再三確認しておられた。安心して受講できる場を作ってくださっていた。感動した。

先生が個人的な質問にも快く答えてくださった。班ごとで内容を確認しあえたので良かった。

若い人と話せた。

内容が豊富で様々な視点を取り入れた講義は、興味深く素晴らしかった。

面接授業を受講するときの注意点

- 体調不良等でやむを得ず欠席される場合には、その旨、電話でお知らせください。
- 心理学実験等、希望者多数で抽選を行っている科目については、特段の理由のない欠席はしないようお願いいたします。
- 面接授業実施の1週間前までは、空席がありましたら追加登録を受け付けています。
- 課題レポート等の提出は、期日を厳守してください。
- コロナ感染症拡大予防の対策にご協力ください。



第2学期セミナー

セミナーは、静岡学習センター所長と客員教員による小集団での自主的な学びの場です。正規の授業ではありませんので単位認定はされませんが、面接授業と同様に、講師から直接授業を受けられ、学友と学ぶ楽しさを共有できます。**授業料は必要ありません。受講対象者は、原則として静岡学習センター又は浜松サテライトスペース所属の学生です。**

●お申込み方法

右のQRコード又は静岡学習センターウェブサイトから、**Web**でお申込みください。対面方式の場合は電話又はメールでも構いません。参加されるセミナーのテーマとお名前、ご連絡先（電話番号）をお知らせください。



【お申込み受付期間】

10月7日（金）午前10時から先着順で受け付けいたします。
各セミナーの開始**1週間前まで**にお申込みいただくようご協力をお願いします。

【電話】055-989-1253（静岡SC）、053-453-3303（浜松SS）
【e-mail】shizuoka-sc@ouj.ac.jp

●実施会場

対面方式の場合の会場は申込先と同じです。対面／オンラインと書いてある場合は、両方を併用します。

●注意事項

- (1) 筆記用具や教科書等（指示があった場合）の必要な学習教材を必ず持参してください。
- (2) 毎回出席が原則です。正当な理由なく欠席や遅刻をしないでください。
- (3) マスクの着用や手洗いなどの感染防止対策を徹底してください。
- (4) セミナーの活動を妨げたり、秩序を乱したりする行為は厳に慎んでください。
- (5) 定員の範囲内で、学生以外の方が参加する場合があります。
- (6) 定員に達した場合、お断りする場合があります。

よろしくお祈りします



◆ 所長セミナー ◆

申込先	テーマ	担当教員	開催日・時間	方式	セミナーの概要	定員
静岡学習センター	『魔の山』（トーマス・マン）を読む	石井 潔 静岡学習センター所長 前静岡大学学長	水曜日 10:00~12:00 10/26 11/9 11/30 12/7 予備日 12/14	対面 オンライン	第一次大戦をはさむドイツの激動期に執筆されたマンの代表作『魔の山』を精読する。「文明」と「文化」、「生」と「死」、「文学」と「音楽」といった多様なテーマをダヴォスのサナトリウムという社会から隔絶した空間で繰り広げられる人間模様を通じて追求するこの有名な作品を当時の時代状況との関係も含めて参加者と共に考えてみたい。 【参考書（希望者のみ購入）】 トーマス・マン 著「魔の山」（新潮文庫、岩波文庫）	対面 10名程度 合計 15名程度

◆ 客員教員セミナー ◆

申込先等	テーマ	担当教員	開催日・時間	方式	セミナーの概要	定員
静岡学習センター	A モチベーションの心理学	橋本 剛 静岡大学 大学院 人文社会科学 領域 教授	火曜日 10:00~12:00 11/1 11/8 11/15 11/22 予備日 12/6	対面	「なぜやる気が出ないのか」「どうすれば意欲が高まるのか」といった問いに答えようとする言説は多々あるが、それらは実際のところ、どのくらい有効なのだろうか。そして、なぜ人々はそれほどまでに、やる気や意欲を重視するのだろうか。本セミナーでは、心理学におけるモチベーション研究の主要知見の概観を通じて、人間や社会の在り方について再考したい。 【テキスト（参加者は全員購入）】 鹿毛雅治 著「モチベーションの心理学」（中公新書） 1,000円＋税	10名程度
	B エピゲネティクスを知ろう	山内 清志 静岡大学 理学部 特任教授	火曜日 14:00~16:00 11/22 11/29 12/13 12/20 予備日 12/27	対面 オンライン	最近の生命科学の進歩で、ゲノムの全容が明らかにされつつある。ゲノムが解明されれば、すべての生命現象が理解できると思われていたが、そのようにはならなかった。ゲノムを取り巻く環境（エピゲノム）による生体調節が少しずつ明らかとなってきた。本セミナーでは、教科書を元エピゲノムによる制御の理解を深める。 【テキスト（参加者は全員購入）】 佐々木裕之 著「エピジェネティクス入門」（岩波書店） 1,320円	対面 8名程度 合計 12名程度

申込先等	テーマ	担当教員	開催日・時間	方式	セミナーの概要	定員
静岡学習センター	C 日本人の“食”について考える	新井 映子 静岡県立大学 名誉教授	水曜日 14:00~16:00 11/2 11/16 11/30 12/14 予備日 12/21	対面 オンライン	健全な食生活を営むことは思いのほか難しいことです。現代の食生活を取り巻く栄養、食品、調理・加工、衛生、安全・安心などについて、みなさんが日頃疑問や興味を感じていると思われる内容について毎回テーマを設定し、講師による解説と参加者による討論により、楽しみながら理解を深めていく予定です。	対面 10名程度 合計 15名程度
	D 新聞を読んで考える	根本 猛 静岡大学 大学院・融合 グローバル領域 教授	木曜日 10:00~12:00 10/20 11/10 11/24 12/8 予備日 12/15	対面	比較的大きめの新聞記事を題材に、①記事の内容の説明、②それに対する感想や背景、③(可能なら)他紙の記事や異なる見方などを語り合いたいと思います。初回は根本が話題を提供しますが、2回目以降は、受講する皆さんが順繰りに「主役」となってくれることを期待します。	6名程度
	E 老いと障がいの臨床哲学	浜渦 辰二 上智大学 グリーンケア 研究所 特任教授	木曜日 14:00~16:00 10/20 11/17 12/15 12/22 予備日 未定	対面 オンライン	これまで、「ケアの臨床哲学」というタイトルのもと、現代日本における生老病死とそのケアについてお話ししてきましたが、今回は同じ枠組みのなかで、「老いと障がい」の問題についてともに考えることにしたい。 【参考書(希望者のみ購入)】 浜渦辰二 著「ケアの臨床哲学への道」 (晃洋書房) 6,500円	対面 10名程度 合計 15名程度
	F 英語で読むNIPPON	矢野 淳 静岡大学 大学院 教育学領域 教授	金曜日 10:00~12:00 11/25 12/2 12/9 12/16 予備日 12/23	対面 オンライン	日本の文化や出来事について英語で書かれている英文を読みます。普段、日本語の報道で耳にするあの用語は、英語ではこんな言い方をするんだ、という発見をたくさんしていただくことがねらいです。本ゼミで得た英語表現を、non-Japanese peopleとの英語コミュニケーションに生かしましょう。	対面 10名程度 合計 10名程度
	G NEW YORK TIMESで読む今の世界	森野 聡子 静岡大学 名誉教授	金曜日 14:00~16:00 11/4 11/11 11/18 11/25 予備日 12/2	対面	ニューヨークタイムズ・インターナショナル版の記事を毎回一つ読みます。ヘッドラインとリードから内容を大きくつかむことを目標に、あとは、大人の皆さんの豊富な知識や経験をもとに、日本のニュースではあまり取り扱われない世界の情勢について一緒に見ていきましょう。	10名程度

◆ 客員教員セミナー ◆

申込先等	テーマ	担当教員	開催日・時間	方式	セミナーの概要	定員
浜松サテライトスペース	H 戦前日本の軍隊と徴兵制	荒川 章二 静岡大学 名誉教授	火曜日 10:00~12:00 10/25 11/8 11/22 12/6 予備日 12/20	対面	前期に引き続き、軍隊を様々な角度から考える小論を読んでいきます。今期は、海軍と軍港を中心に、在郷軍人会や軍事郵便、軍事演習などをテーマとする論文を取り上げますが、併せて、軍事郵便(戦地からの手紙)などの実物にも触れていただきたいと思います。テキストはこれまでと同様です。テキストをお持ちでない場合は、講師が手配しますので、浜松SSの窓口で購入してください。 【テキスト】(参加者は全員購入) 荒川章二ほか 編「地域のなかの軍隊8 基礎知識編」 (吉川弘文館) 定価:1,800円	6名程度
	I オブジェクト指向モデリングについて	酒井 三四郎 放送大学 客員教員	火曜日 14:00~16:00 10/25 11/1 11/8 11/15 予備日 11/22	オンライン	モデリングとは対象世界を抽象化し、ある程度簡単に表現する作業です。作成したモデルを観察・操作することで、問題点の分析、将来の予測などが可能になります。オブジェクト指向モデリングでは対象世界を抽象化するとき、オブジェクトの集まりと考えその構造や関係を整理します。プログラミングはしませんので前提知識不要です。	15名程度
	J 心理検査をやってみよう	柴田 俊一 常葉大学 健康プロ デュース学部 教授	金曜日 14:00~16:00 10/21 10/28 11/4 11/18 予備日 11/25	対面	各種心理検査については、教科書的には知っているけど、実際にやってみたことがある方は少ないかもしれません。性格検査(YG性格検査・エゴグラム)、描画法(バウムテスト・風景構成法)、文章完成法(SCT)、知能検査(WISC-IV・田中ビナー)など心理臨床の現場でよく使われている心理検査を実際にやってみたり、検査道具をさわってみたりして理解を深めます。	6名程度

公開講演会（2022年度後期）



2022年度第1回から第3回の公開講演会（富士山特集第1弾～第3弾！）に多数ご参加いただき、まことにありがとうございました。開催状況は次のとおりです。後期は富士山だけでなく、皇室や文化遺産、中国共産党など多様なテーマで開催します。引き続き、ご参加をお待ちしています。

回	開催日	会場	演題	講師	来場	オンライン
第1回	7/30(土)	静岡SC	富士山の構成資産の価値・現状・課題	渡井 一信 氏	26人	40人
第2回	8/6(土)	静岡市教室	富士山ハザードマップの読み解き方	小山 真人 氏	18人	59人
第3回	8/27(土)	三島*	水と暮らしの戦後史－高度経済成長期の三島	沼尻 晃伸 氏	35人	30人

※三島市民生涯学習センター

第4回 「富士山の裾野を守る落葉樹林散策の楽しさ発見」

～富士の裾野に広がる貴重な落葉樹林（ブナ・ミズナラなど）の生物多様性を紹介します～

【講師】増澤 武弘 氏（静岡大学 客員教授）＜植物生態学・極限環境科学＞

【日時】1月29日（日） 午前10時から正午まで

【会場】県立三島長陵高校2階 視聴覚室【定員】60名



第5回 「戦後の皇室像と浜名湖」

～なぜ戦後の一時期、皇太子（現上皇）一家は夏に浜名湖畔を訪れ続けたのか考えます～

【講師】原 武史 氏（放送大学 教授）＜日本政治思想史＞

【日時】2月4日（土） 午後1時30分から3時30分まで

【会場】クリエート浜松5階 53会議室【定員】30名



第6回 「21世紀の文化遺産論」

～文化遺産を巡る議論の国際的な新潮流を、SDGsやジオパークとの接点を意識しつつ紹介します～

【講師】辻 修次 氏（伊豆半島ジオパーク推進協議会 専任研究員）＜開発学・環境社会学＞

【日時】2月12日（日） 午後1時30分から3時30分まで

【会場】県立三島長陵高校2階 視聴覚室【定員】60名



第7回 「中国共産党第20回党大会の開催」

～5年に一度の党大会決議を踏まえ、中国が今後目指す国家像について考えます～

【講師】諏訪 一幸 氏（静岡県立大学 教授）＜現代中国・日中関係＞

【日時】2月19日（日） 午後1時30分から3時30分まで

【会場】クリエート浜松5階 53会議室【定員】30名



お申込み方法

右のQRコード又は静岡学習センターウェブサイトでご案内している「入力フォーム」に必要事項を入力願います。

ご来場の場合は、静岡学習センター（第4回、第6回）又は浜松サテライトスペース（第5回、第7回）に電話やメールで申し込まれても構いません。講演会のタイトル、お名前、電話番号及び所属の学習センター（放送大学の学生の場合）をお知らせください。先着順、聴講無料でどなたでも参加できます。

なお、**ご来場の申込み受付は講演会開催日の3か月前から**です。

静岡学習センター：055-989-1253 浜松サテライトスペース：053-453-3303

e-mail：shizuoka-sc@ouj.ac.jp

【定員】は来場者数に設けたものです。オンライン視聴者数に定員は設けてありません。



事務室からのお知らせ

静岡学習センター開設30周年記念式典・記念講演会



オンラインでのご視聴は10月5日(水)までお申込みを付けております。
○日時 2022年10月8日(土) 14:00～17:00
※次回の「燈」第121号(1月1日発行予定)は、30周年特集号として発行します。

新学期を迎えるに当たって ※入学生の方は入学許可証の裏面もご確認ください。

○学生証の受領 「学生生活の葉」p18～(院:p24～)、「センター利用の手引き」p41
学生証は、入学者の集いの会場、学習センター等の窓口又は郵送で受領することができます。
○システムWAKABAの利用 「学生生活の葉」p22～(院:p31～)、「センター利用の手引き」p32～
教務情報システムである「システムWAKABA」を利用すると、自分の学籍情報や単位の修得状況などを閲覧できるだけでなく、キャンパスメールの受信、放送授業のインターネット配信の視聴などでもできるようになります。システムWAKABAのログインIDとパスワードは入学許可証に記載されていますが、不正利用を防ぐため、このパスワードを変更する必要があります。一定期間経っても初期パスワードを変更していない場合は、システムにログインできなくなるので注意してください。



「学生生活の葉」と「センター利用の手引き」

第1学期の単位認定試験を受験しなかった又は不合格だった場合

第2学期に再受験できますが、「通信指導」が未提出又は不合格の場合は、決められた期間(11月8日(火)～11月29日(火)<Web>)に「通信指導」を提出してください。再受験しなかった又は再受験が不合格だった場合は、該当科目を再度登録をしていただくことになります。「学生生活の葉」p74(院:p73)、「センター利用の手引き」p6,7

学習相談のご案内

静岡学習センターの所長や客員教員の先生方が、個別の学習相談に応じてくれます。実施日は静岡学習センターウェブサイトに掲載してありますので、確認したうえで、事前に事務室に申し出て予約をしてください。履修手続き上の相談は、事務室職員が対応いたします。水曜日は静岡市教室にも職員が駐在しています。
「センター利用の手引き」p43



研修旅行

新型コロナウイルス感染症蔓延防止の観点から、大変残念ですが、本年度につきましても、学生旅行を取りやめることになりました。



図書室より・・・推薦図書が配架されました！

所長、客員教員による推薦図書が配架されました(静岡SC16冊、浜松SS8冊)。面接授業やセミナーに関連した書籍がそろっています。皆さん、図書室(視聴学習室)にお越しいただき、手に取ってご覧ください(館外貸出は行っておりません)。

●「学校教育におけるSDGs・ESDの理論と実践」(奈良教育大学ESD書籍編集委員会)

SDGsとESDの基本的なコンセプトや歴史的経緯を概説するとともに、幼稚園と小中学校の学習指導要領を中心として、各教科等でのESDの取扱いについて解説しています。そして、SDGsの17の目標と169のトピックを紹介し、教材として活用する上での要点や教える内容について論じています。

図書室からのお勧めの2冊！

●「しなやかな子どもを育てるレジリエンス・ワークブック」(東山書房)

レジリエンスとは何か、その要因や身体との関係などについて解説しています。そして、自分のレジリエンスを理解するとともに、レジリエンスを育て生活習慣を見直すことなどを目指して、学校教育活動の中でレジリエンスを高める方法(気持ちを整理する、行動の選択肢を増やすなど)について論じています。

【その他】「いちばんやさしい憲法入門」、「プログラムはなぜ動くのか：知っておきたいプログラミングの基礎知識」、「『地球温暖化』狂騒曲：社会を壊す空騒ぎ」、「子どものための精神医学」など・・・

学燈会からのお知らせ

■ 静岡学燈会 < 会員49名 > …… 新学期です! **2**学期 仲間づくりを始めましょう!

静岡学燈会には、11のサークルがあり、学生同士の交流が盛んに行われています。見学や体験入会も受け付けています。新学期を迎えるこの機会に、活動を共にしてみませんか? 入学生の皆さんは、静岡学習センターから送付された入学関係資料の中に、学燈会の紹介のチラシがありますので併せてご覧ください。

【問い合わせ先】 静岡学習センター TEL: 055-989-1253 e-mail: shizuoka-sc@ouj.ac.jp

- ドイツ語学習を通じてドイツの文化や社会を学ぶ
「ドイツ語学習会」
- 人生を楽しく過ごす術を身につけて、エンジョイライフ!
「マイライフ倶楽部」
- 美しい日本語を腹式呼吸で声を出し、脳の活性化を図る
「発声と朗読の会」
- 南から来た火山の贈り物“伊豆半島ジオパーク”を見て歩こう!
「伊豆半島ジオパーク研究会」
- やさしい初級英語から中級英語までを目指す
「英文会」
- 宇宙の神秘と美しさ、天文学の面白さを実感しよう
「天文クラブ」
- 川柳を一緒に詠み楽しむ
「川柳クラブ」
- 好きな絵を描いたり、名画の鑑賞して美術三昧
「絵画クラブ」
- タロット占いで自分の内面を楽しく読み解く
「リーディングクラブ」

■ 浜松学燈会 < 会員60名 >



浜松学燈会と同窓会では、1学期(第1回、第2回)に引き続きパソコン教室の第3回、第4回を開催いたします。内容については、**3回目は基本的な話からWindowsの新機能とWord、4回目はインターネット上のサービスとExcel**を予定しております。10年間放送大学で学び続けた経験を元に大学での学習に必要なパソコンスキルを盛り込みました。今回は3回目と4回目で1セットのコースとなっております。



日時、会場

- | | | | |
|-----|-----------|-------------|--------------|
| 第3回 | 11月27日(日) | 12:00~17:00 | クリエート浜松51会議室 |
| 第4回 | 1月8日(日) | 12:00~17:00 | クリエート浜松21講座室 |



第2回パソコン教室の様子

参加するにあたっての条件はありません。**どなたでも参加できます。**ノートパソコンやUSBメモリーを持参して参加してください。また、1学期参加された方も再度参加していただいても結構です。パソコンを持参できなくて話を聞くだけの参加でも受け付けます。マニュアルなどの準備の都合もありますので参加を希望される方は開催の1週間前までに

はご氏名、放送大学生の場合は学生番号、連絡先、参加コース(3回、4回、両方)をご一報ください。

連絡先

【浜松学燈会】 伊尾喜禎 氏 TEL: 090-2130-5402 e-mail: yoshinorioki@gmail.com
【同窓会】 越川 一美 氏 TEL: 090-3953-0404 e-mail: essen@mx3.tees.ne.jp

雑誌で紹介されました

「燈」の記事が放送大学ウェブマガジン<ON AIR Web>で紹介されています!
～ キャンパス×学生のコーナー ～

- 「燈」第119号 陸上競技部(陸上競技部員ら5人(東京・神奈川・茨城各1人、静岡2人))
- 「燈」第118号 公認心理師合格体験記(三輪弘子さん)
- 「燈」第117号 サークル紹介 ぴらす1クラブ(平澤ふさ子さん)
防災クラブ・やらまいか『応急手当普及員講習』(小林裕子さん)



同窓会からのお知らせ

千住博さんの襖絵見学会

- 日時 10月29日(土)
AM 10:15 伊豆急行川奈駅 集合
- 費用 拝観料 2,000円、タクシー代 1,000円ほど
聚光院伊東別院は、京都大徳寺聚光院の伊東にある別院です。画家の千住博さんの襖絵が77枚あり、建物は有名な建築家である吉村順三氏の設計によるものです。
- お申込み方法 **〆切:10月15日(土)**
 - ・静岡学習センター (055-989-1253)
 - ・長澤さん (090-1833-6932)
 - ・同窓会長 坂倉 (080-4338-2411)のいずれかに、お名前と連絡先をご連絡ください。

■ 静岡同窓会 < 会員118名 >

8月20日(土) 役員会を開催しました。合わせて、会報「こうりゅう13」を送付しました。

放送大学バッジの販売

同窓会では、オリジナルバッジを販売しております。どちらも1個500円です。まなびーくんと、通常のバッジです。購入希望者は、静岡学習センターまで連絡してください。



■ 浜松同窓会 < 会員124名 >

2022年度前期に企画しました事業(2回のパソコン教室・総会・備蓄食料品を調理試食する会)は滞りなく実施することができました(総会を除く全ては学燈会との共催)。会員の皆様の協力に感謝いたします。



恒例になりました、秋の「〇〇の防災と歴史を巡る」を開催すべく進めております。当初、湖西市の白須賀、掛川市の横須賀を検討致しましたが公共

交通機関と歩行距離の問題より、吉田城址(豊橋)に変更するに至りました。

昼食を持参されます方は、吉田城址内で摂って頂けます。13F展望室にはレストランがあり、ここでも昼食は可能です。更に、希望がございましたら、帰路途中で「豊橋カレーうどん」にも案内可能です。札木の横の道には魚町があり、そこには創業350年の「ヤマサ」の本店もあります。更に、13Fの展望室からは広重の浮世絵が書かれた豊橋(とよばし)を見ることができます。例年のように、コロナ禍にあっても流行の谷間・天候も特異日の如く問題なく挙行できるものと信じております。

お申込み方法

参加希望の方は氏名・学籍(在学生又は同窓生)・電話番号をお知らせください。なお、電話の方も放送大学の在学生又は同窓生であることを必ずおっしゃってください。受付は下記2名で、電話は9:00~18:00まで、e-mailは何時でも結構です。連絡をお待ちしています。

伊尾喜禎則 TEL:090-2130-5402

e-mail:yoshinori.ioki@gmail.com

越川一美 TEL:090-3953-0404

e-mail:essen@mx3.tees.ne.jp

(放送大学・浜松同窓会会長 越川一美)

防災と歴史を巡る ~吉田城址(豊橋)~



- 開催日 10月30日(日)
- 時間 9:50~14:30(予定)
- 集合場所 JR豊橋駅改札口外 集合・解散

【旅程】

JR豊橋駅 → 豊橋電停 → 路面電車 → 市役所電停 → 公会堂前(ガイドさんと落ち合う) → 豊橋公園(吉田城址:美術館・三の丸会館・鉄櫓など) → 豊橋市役所東館13F展望室(ガイドさんはここまで) → 大手通り → 旧東海道(札木) → 松葉公園 → JR豊橋駅

※浜松以東の方

9:01 浜松着-9:10 浜松発-9:45 豊橋着
を利用してください。担当者は9:15頃にはお待ちしておりますので、それ以前の列車でも構いません。



Schedule

静岡SC・掛川教室・浜松SSの3施設は月曜日、磐田教室は土曜日が年間を通して休館日
 は上記以外の休館日（*を付した日の休館は詳細を備考欄に記入）

10月 (October, 神無月)

日	月	火	水	木	金	土
磐田教室は、現在、入室が制限されています。ご利用の際には、事前にご確認ください。その他の学習施設においても、臨時に休館する場合がありますので、ウェブサイトで確認の上ご来所ください。						1* 学位・入学 【浜】
2* 学位・入学 【三】	3	4 休館日 【掛】	5 休館日 【掛】	6 休館日 【掛】	7 休館日 【掛】	8* 30周年 式典・講演
9 休館日 【掛】	10	11 休館日 【静・掛】	12 休館日 【掛】	13 休館日 【掛】	14	15 面接授業 【三・静・浜】
16 面接授業 【三・静・浜】	17	18	19	20	21	22 面接授業 【三・掛・浜】
23 面接授業 【三・掛・浜】	24	25	26 休館日 【静】	27	28 休館日 【掛】	29 面接授業 【三・静・浜】
30 面接授業 【三・静・浜】	31					

10月 行事・予定

- 1 視聴学習室閉室【浜】
- 2 視聴学習室閉室【三】
- 4~13 蔵書点検期間【掛】
- 8 静岡学習センター開設30周年
記念式典・記念講演会
視聴学習室閉室【三】

1 大学院入学試験第1次選考(筆記)

《面接授業追加登録》

- 15 空席発表
20~ 登録受付

11月 (November, 霜月)

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 休館日 【三・磐・浜】	4 休館日 【静・磐】	5 面接授業 【三・静・浜】
6 面接授業 【三・静・浜】	7 休館日 【磐】	8	9	10	11	12 面接授業 【静・農・浜】
13 面接授業 【静・農・浜】	14 休館日 【静】	15	16	17	18	19 面接授業 【三・浜】
20 面接授業 【三・浜】	21	22	23 休館日 【三・磐・浜】	24 休館日 【静】	25 休館日 【掛】	26 面接授業 【三】
27 面接授業 【三】	28	29	30			

11月 行事・予定

5 大学院博士全科生 第2次選考(面接試問)(Web)

《通信指導提出期間》

- 8~29 17:00(Web)
15~29 必着(郵送)

12、13のうち指定された日 大学院修士全科生第2次選考 (面接試問)(Web)

《2023年度第1学期学生募集期間》

- 第1回 26~2/28
第2回 3/1~3/14

12月 (December, 師走)

日	月	火	水	木	金	土
年末・年始学習期間 12/29~1/4				1	2	3 面接授業 【浜】
4 面接授業 【浜】	5	6	7	8	9	10 面接授業 【三・静・浜】
11 面接授業 【三・静・浜】	12 休館日 【静】	13	14	15	16	17 面接授業 【静・磐】
18 面接授業 【静・磐】	19	20	21	22	23	24
25	26 休館日 【磐】	27 休館日 【磐】	28 年末休業	29 年末休業	30 年末休業	31 年末休業

12月 行事・予定

10~14のうち指定された日時 公認心理師「心理演習」「心理実習」 受講のための第2次選考(面接)

16 修士論文提出期限

《年末・年始休業日》

- 12/28~1/5 静岡SC・浜松SS
12/28~1/5 静岡市教室
12/29~1/4 掛川教室
12/26~1/4 磐田教室

【三】…静岡学習センター(静岡SC) 【浜】…浜松サテライトスペース(浜松SS)
 【静】…静岡市教室 【掛】…掛川教室 【磐】…磐田教室 【農】…藤枝農場